

## 令和８年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド２６)

### 訓練目的

陸上自衛隊、米陸軍及び豪陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を訓練し、作戦遂行能力の向上を図ることを目的としています。

### 実施期間

【前段（作戦準備）】令和８年９月 ８日から９月１６日まで

【後段（作戦行動）】令和８年９月１７日から９月２４日まで

（訓練準備は９月上旬から実施、撤収は訓練終了後２～３週間を目途に完了予定です。）

### 実施場所

#### 【前 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区）、習志野駐屯地・同演習場、朝霞駐屯地、入間基地、米軍横田基地、横浜ノース・ドック、海自呉基地、米軍広弾薬庫、釧路港、苫小牧西港の使用を予定しています。

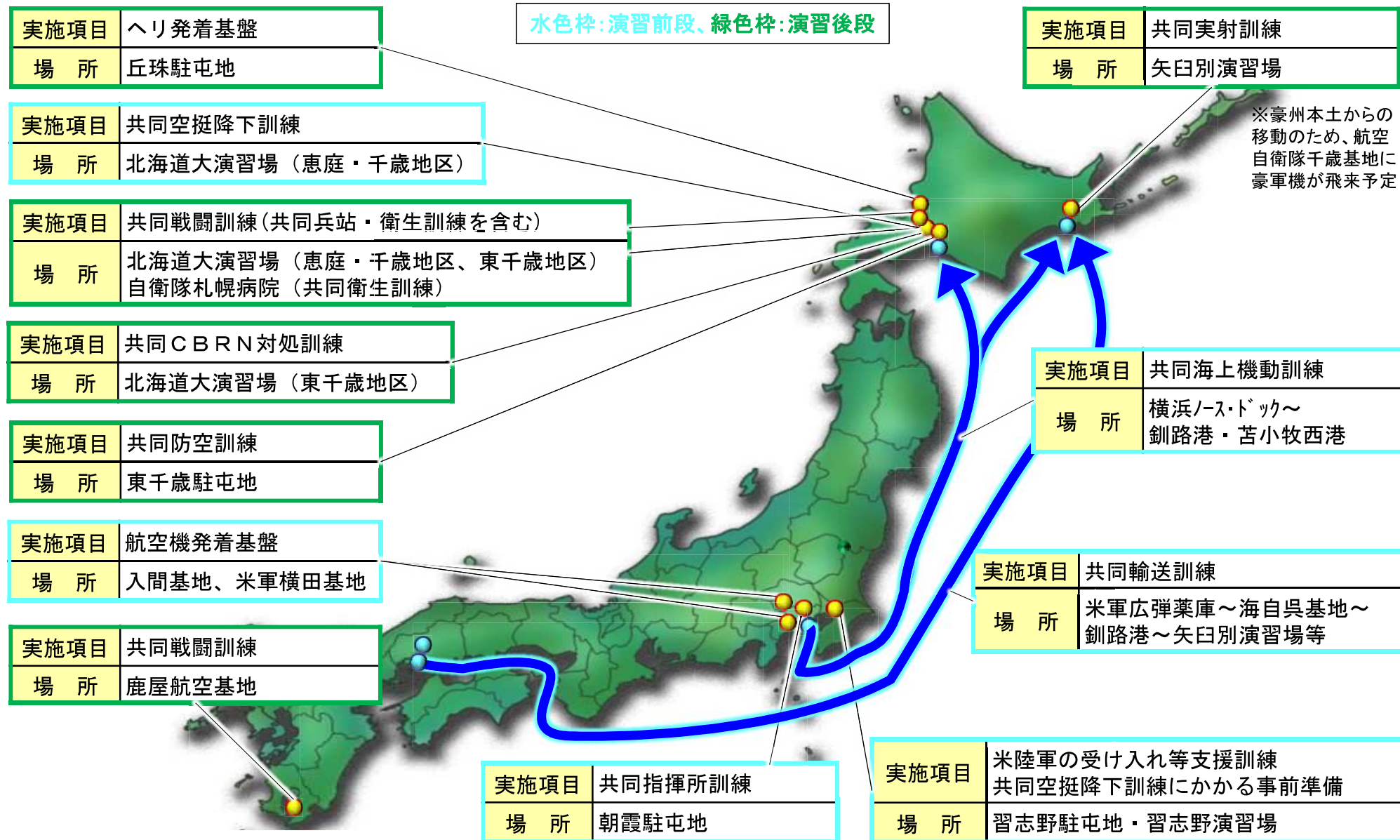
#### 【後 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区、東千歳地区）、東千歳駐屯地、丘珠駐屯地、自衛隊札幌病院及び海自鹿屋航空基地の使用を予定しています。

### 演習内容

- 演習前段は、弾薬の輸送等を中部方面区～東部方面区～北部方面区において実施するほか、東部方面区～北部方面区において共同空挺降下訓練（事前準備を含む）等を実施する予定です。
- 演習後段は、北部方面区等において共同戦闘訓練、共同実射訓練等を実施する予定です。

# 令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26) (イメージ図)



## 日米共同訓練の参加に伴う米陸軍のミサイルシステム タイフーン及びハイマースの鹿屋航空基地への一時展開について（更新）

令和8年8月  
防衛省

- 米陸軍のミサイルシステム タイフーン及びハイマース(米太平洋陸軍第3マルチドメイン・タスクフォース)が、令和8年6月から9月の間に予定されている複数の日米共同訓練に参加するため、海上自衛隊 鹿屋航空基地に一時展開しているところです。
- いずれのアセットも、9月に実施する「オリエント・シールド26」が終了後、撤収のための作業を経たうえで、10月中旬を目途に鹿屋航空基地より撤収され、在日米軍基地に保管されます。
- 高い機動性を有する米軍のアセットを自衛隊施設に一時展開させ、日米間で共同訓練を積み重ねることは、米軍の機動展開能力を向上させるとともに、日米の即応性や相互運用性を向上させ、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化させることに繋がるものと考えています。
- こうした意義に加えて、自衛隊の部隊運用と両立可能であること、アセットの航空輸送に必要な施設・設備を備えていること、一時展開できる地積を備えていること等を総合的に検討し、今般、鹿屋航空基地を使用することとしました。

### 展開場所



鹿屋航空基地

### 共同訓練の概要

- タイフーン及びハイマースは令和8年9月に実施される「オリエント・シールド26」に参加します。
- 具体的には、9月17日(木)～24日(木)の間、共同戦闘訓練(共同対艦戦闘訓練)を実施し、9月18日(金)、陸上自衛隊の部隊との専門家交流を実施する予定です。
- 参加する日米の部隊は、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を演練します。
- なお、今般の一時展開において、タイフーン及びハイマースの実射訓練は行いません。

# (参考) タイフオン及びハイマースの概要

|        | タイフオン・ウェポン・システム<br>Typhon Weapon System                                                                                                    |                                                                  | ハイマース (高機動ロケット砲システム)<br>High Mobility Artillery Rocket System                                                                                                          |                                                                            |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 外観     |  <p>発射機</p> <p>出典：米陸軍公式ホームページ</p>                         |                                                                  |  <p>出典：米陸軍公式ホームページ</p>                                                              |                                                                            |
| 概要     | 全 般                                                                                                                                        | トマホーク及びSM-6を運用する地上発射型の長距離ミサイルシステム。高い機動展開能力を有し、戦況に応じ様々な場所への展開が可能。 | 全 般                                                                                                                                                                    | 米陸軍が開発した自走多連装ロケット砲。長射程ミサイル等を運用し、精密攻撃能力を有する。高い機動展開能力を有し、戦況に応じ様々な場所への展開が可能。  |
|        | 構 成                                                                                                                                        | 指揮統制システム×1、発射機×2、支援器材（いずれも車両型）                                   | 構 成                                                                                                                                                                    | 発射機、支援機材（いずれも車両型）                                                          |
|        | 展開実績                                                                                                                                       | 令和7年度米海兵隊等との実動訓練「レゾリュート・ドラゴン」において米軍岩国飛行場に一時展開                    | 展開実績                                                                                                                                                                   | 統合訓練「ヴァリアントシールド」、米海兵隊との実動訓練「レゾリュート・ドラゴン」、米陸軍との実動訓練「オリエント・シールド」等、複数の共同訓練に参加 |
| 搭載ミサイル |  <p>出典：レイセオン社公式ホームページ</p> <p>トマホーク<br/>(射程：約1600km)</p> |                                                                  |  <p>出典：米海軍公式ホームページ</p> <p>SM-6<br/>(射程：推定約370km)</p> <p>※射程はいずれも公刊ベース</p>          |                                                                            |
|        |                                                                                                                                            |                                                                  |  <p>出典：ロッキード・マーチン社公式ホームページ</p> <p>GMLRS<br/>(射程：約70km)</p>                        |                                                                            |
|        |                                                                                                                                            |                                                                  |  <p>出典：ロッキード・マーチン社公式ホームページ</p> <p>ATACMS<br/>(射程：約300km)</p> <p>※射程はいずれも公刊ベース</p> |                                                                            |